

松島海岸診療所支援ニュース

2011/04/22

松島センター

全日本民医連・日本医療福祉生協連合同松島 松島対策本部事務局

21日の支援行動

組合員宅の訪問調査、ヘドロ処理

午前中は3隊10名の支援隊（埼玉3、山形4、山梨3）が松島町の磯崎地区の組合員さん宅を含む全世帯訪問で47軒の訪問で、33名の方と面会することができました。診療所再生ニュース・送迎ワゴン車運行表をもって、診療案内を行いました。

《お昼のまとめ会議で出された意見》

- ・この地域は被害が少ない地域で、通常生活にもどられている方がほとんどですが、食事を地域でわけあっている様子がありました。組合員さんのつながりはとても重要だと思った。
- ・身内の介護の事、子供の発熱した事、病院にいったが内服をもらえなかった事など、お話を聞くことができた。
- ・診療所再生ニュースもっていったことはみな喜ばれた。歯科はどう？と聞かれるなど、松島海岸診療所の再生を喜んでいただいた。
- ・訪問した地域は、被害が少なく、困っている館他は少なかったが、組合員は歯科を定期的にご利用されている方が多くおられた。近くになるせの被災者避難所があり、現在も134名が対比されていた。



《午後からの活動》

○品井川地区の組合員訪問

- ・訪問した地域は、地震の被害はあまりなかったとおっしゃる方が多かったが、よく話を聞くと外壁がヒビ割れたり、物が倒れてこわれたりといった声がありました。また、対応して下さった方の中に避難してきている方がいて避難の様子を聞きました。



○まつしま訪問看護ステーションへの同行訪問

- ・訪問看護 St のNsとして今回の地震でどのようにNsとして動いたらよいか、注意点も含めて職員の方からお話を聞くことができました。電気、ガス、水道が使えないなかでの訪問の様子、こんなものむがあれば助かったなど、今後の自分たちの体制づくりに役立てていきたいと思えます。

○ヘドロ処理(つばさ薬局の職員休憩室廻りのヘドロ処理)

- ・疲れた。片付いた!土嚢 50 袋、達成感を味わうことができてよかった。6人でこの程度の量の処理しかできないので、一般の家庭が心配だ。

《デイケア応援》

- ・震災の関係で、新規受け入れや実務作業が増加しています。2名で応援をしました。

現在の支援者数累計：265人、訪問軒数累計：1332件